

HOTO エアポンプ Master

ユーザーマニュアル

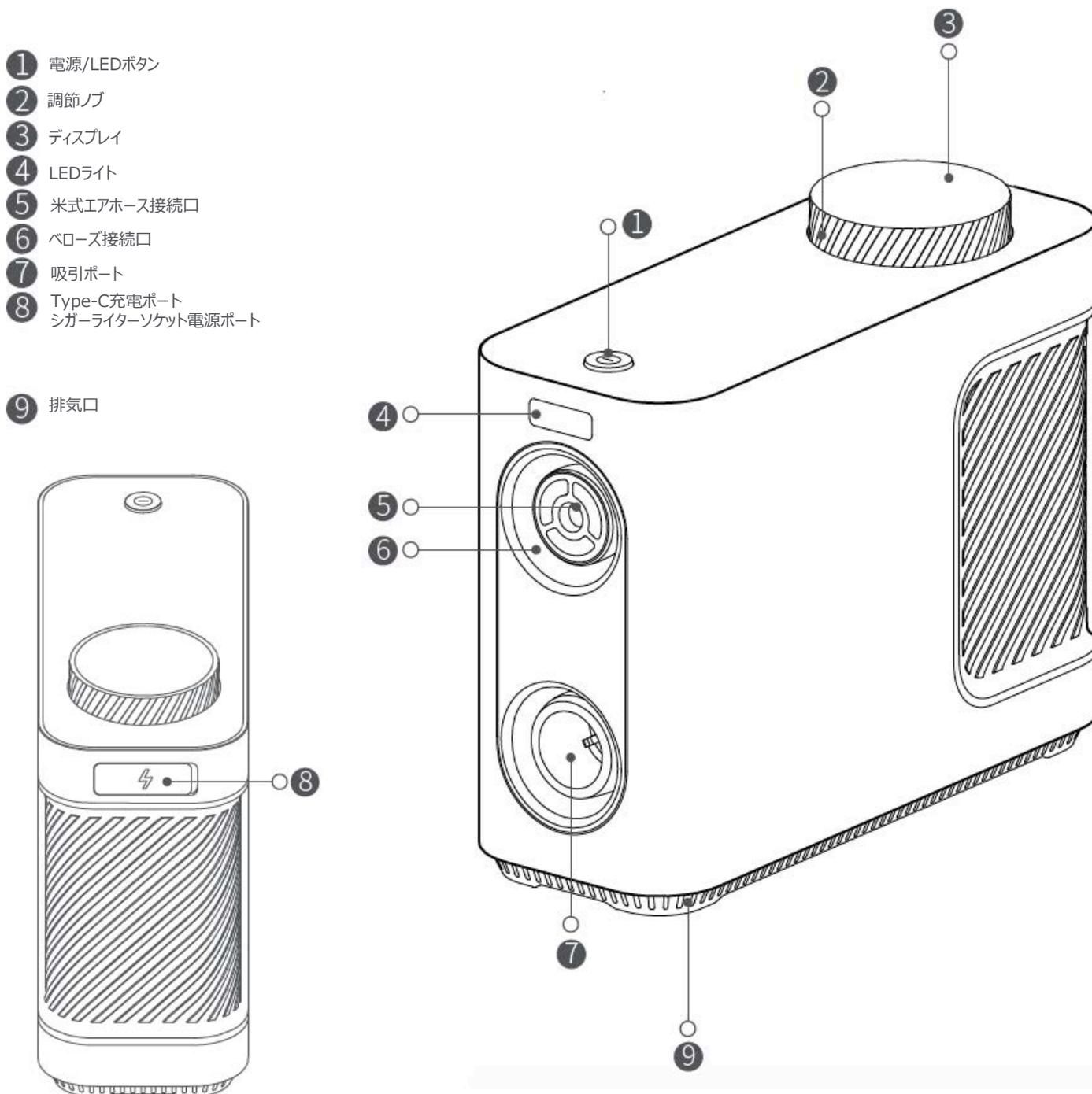
「HOTO エアポンプ Master」をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、今後のために大切に保管してください。

取扱説明書の図は参考用です、製品の更新により、実際の製品とは若干異なる場合があります、実際の製品をご確認ください。

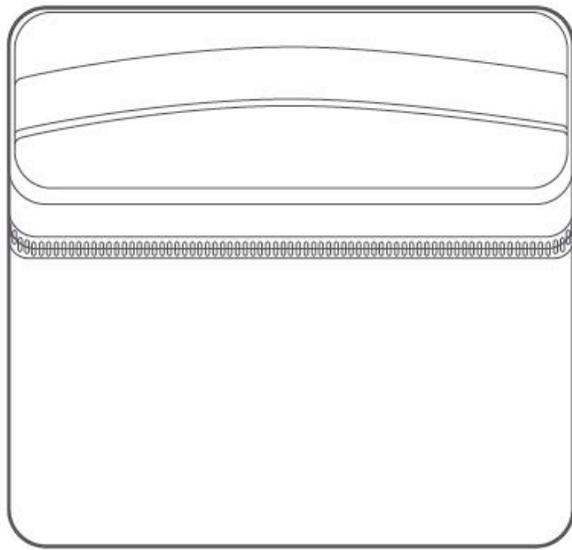
01 安全上のご注意

本機の運転中は85dB(A)を超える騒音が発生します。
長時間の連続運転は、本体およびエアチューブが発熱しますので、冷却してからご使用ください。
本製品は玩具ではありませんので、お子様には使用させないでください。

02 製品紹介



03 アクセサリー



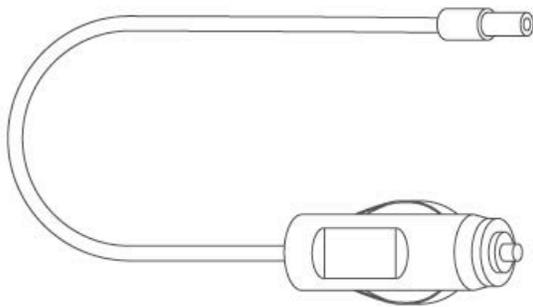
収納バッグ



米式エアホース



ペローズ



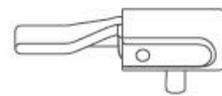
シガーライターケーブル



ボール用バルブアダプター



仏式バルブアダプター



クイックコネクション
バルブアダプター



ポインティーバルブ



ショート変換バルブ



ロング変換バルブ



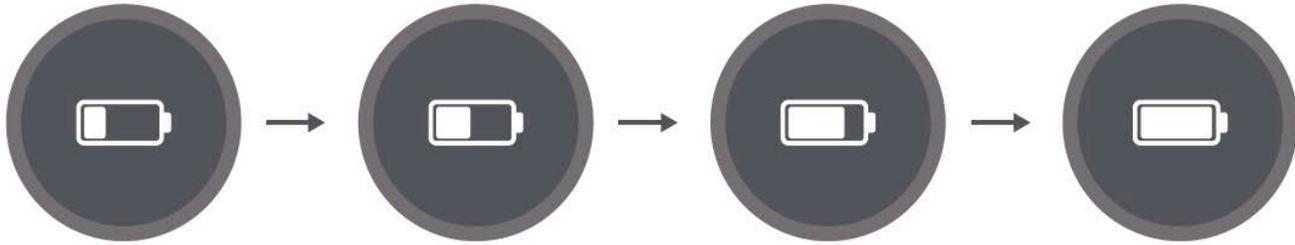
大バルブ



中バルブ

04 使用方法

バッテリーインジケータと充電



バッテリー残量<25%: 

25%≤バッテリー残量<50%: 

50%≤バッテリー残量<75% 

バッテリー残量≥75% 

充電

初めて使用する前に、製品を完全に充電してください。

Type-C充電ケーブルを使用して充電器に接続し、製品を充電してください。

充電状況：

バッテリー残量<25% : 

25%≤%バッテリー残量<50%: 

50%≤バッテリー残量<75%: 

バッテリー残量≥75%: 

バッテリーの割合が100%  に達すると、インジケータは20秒間点灯したまま、その後消灯します。

ヒント：充電中は利用できません。安全な充電器を利用してください。

車の12Vシガーライターソケットから電源供給

シガーライターケーブルを使用して車の12Vシガーライターソケットに接続することで、本機の電源を入れ、操作することができます。

注意：製品を動作させることはできますが、充電することはできません。

電源オン/オフ

電源をオンにする:

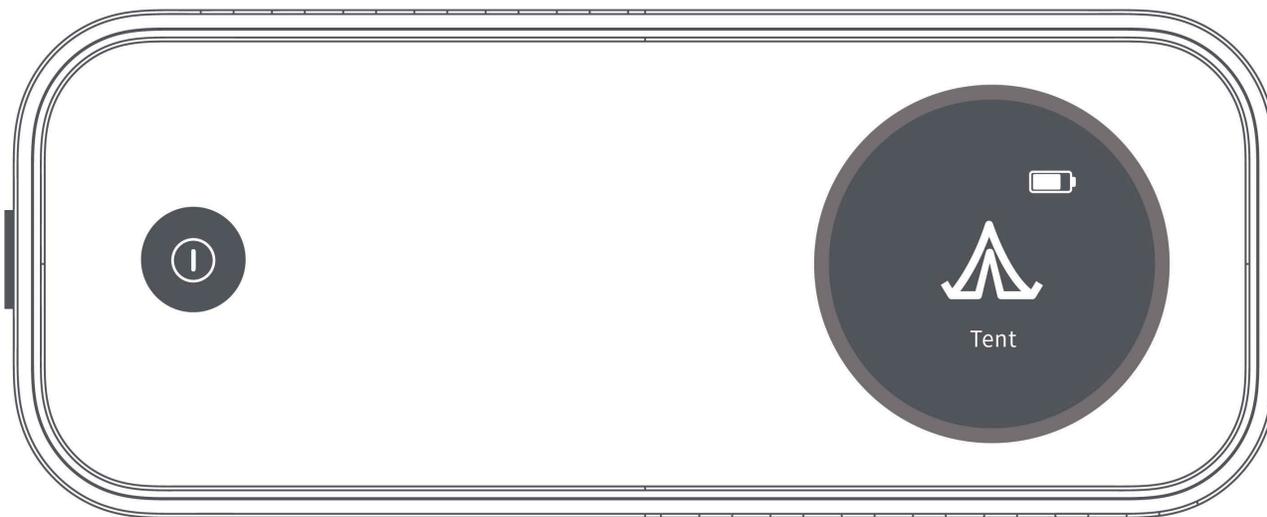
本機の電源がオフの状態、「電源/ライト」ボタンを1.5秒間長押しすると、電源がオンになります。

電源をオフにする:

本機の電源がオンの状態で、「電源/ライト」ボタンを1.5秒間長押しすると、電源がオフになります。

注意: 電源オン状態で3分間操作がないと、本機は自動的に電源オフになります。

内蔵LEDライトの使用: 本機の電源がオンの状態で、「電源/ライト」ボタンを押すとライトのオン/オフが切り替わります。

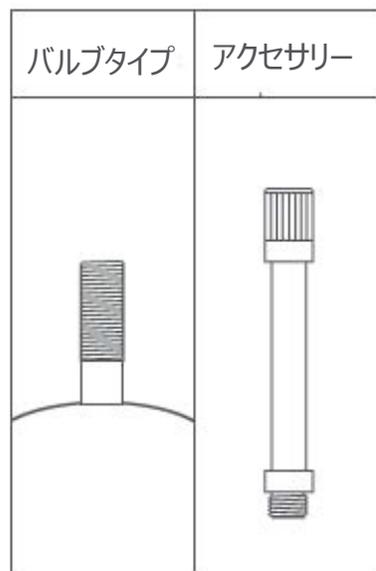


米式エアホースの接続方法

マウンテンバイク、e-Bike、バイク、電動スクーター、自動車などに利用可能な米式エアバルブです。

注入方法: 米式エアバルブアダプターを米式バルブに接続します。

排出方法: 適切な工具(例: 4mm六角レンチ)を使用して、バルブの内側にある膨張ニードルを押し、空気を抜きます。

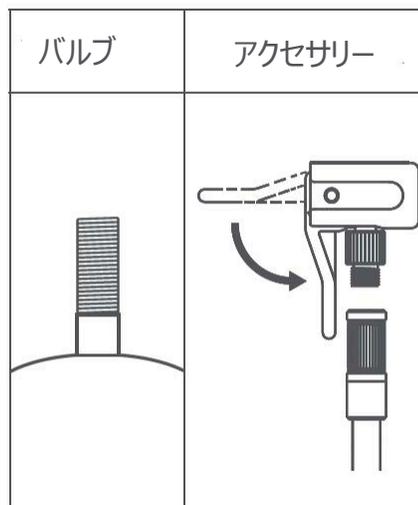


クイックコネクションバルブアダプターの接続方法

マウンテンバイク、e-Bike、バイク、電動スクーター、自動車 には米式バルブが装備されています。

注入方法:クイックコネクションバルブアダプターを米式バルブに接続し図の方向にロックレバーを下ろし、ロックして膨らませます。

排出方法:クイックコネクションバルブアダプターを米式バルブに接続し、クイックコネクションバルブアダプターを押します。

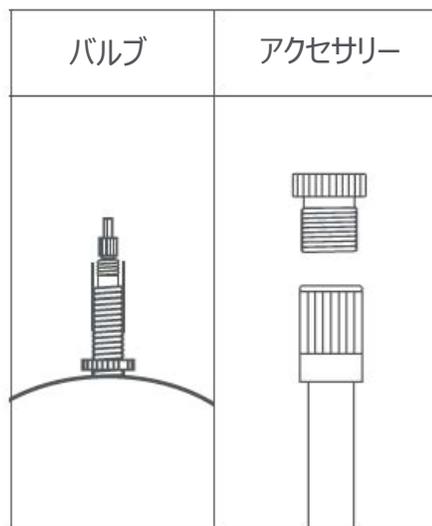


仏式バルブ用の接続方法

ロードバイクの空気入れにはフランス製バルブアダプターが必要です。

注入方法: フレンチバルブアダプターをのアメリカンバルブポートに接続する。高圧エアチューブのアメリカンバルブポートに接続し、タイヤのを外し、仏式バルブをアダプターに接続する。仏式バルブをアダプターに接続します。

排出方法: 仏式バルブポートのバルブスイッチを緩めバルブスイッチを押し下げます。

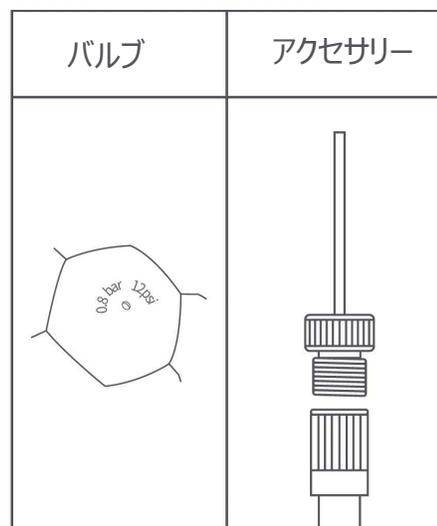


ボール用バルブアダプターの接続方法

バスケットボールやフットボールなどには、ボール用バルブアダプターが必要です。

注入方法: 空気を注入するボールの空気入れ穴に米式バルブに接続したボール用バルブアダプターを差し込みます。

排出方法: ボール用バルブアダプターをボールの空気入れ穴に直接差し込みます。

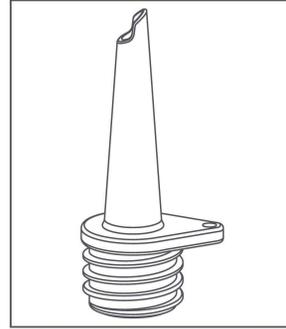


ポインティーバルブの接続方法

ヨガボールやスイムリングなどのインフレーター製品を膨らませる際に使用します。

注入方法: ポインティーバルブをペローズの接続部分をしっかりとねじ込み、ポインティーバルブの先端を製品の空気注入口に差し込みます。

排出方法: ポインティーバルブを空気注入口に差し込みます。

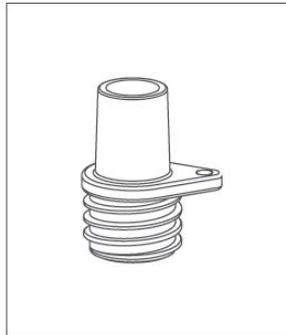


中バルブの接続方法

ベッドなどのインフレーター製品を膨らませる際に使用します。

注入方法: 中バルブをペローズの接続部分をしっかりとねじ込み、中バルブの先端を製品の空気注入口に差し込みます。

排出方法: 中バルブを空気注入口に差し込みます。

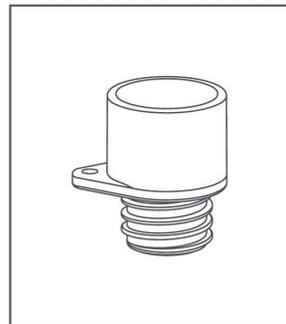


大バルブの接続方法

カヌーやカヤックなどのインフレーター製品を膨らませる際に使用します。

注入方法: 大バルブをペローズの接続部分をしっかりとねじ込み、大バルブの先端を製品の空気注入口に差し込みます。

排出方法: 大バルブを空気注入口に差し込みます。

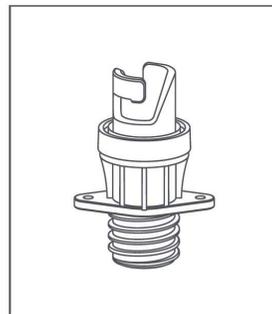


ショート変換バルブの接続方法

SUPなどのインフレーター製品を膨らませる際に使用します。

注入方法: ショート変換バルブをペローズの接続部分をしっかりとねじ込み、ショート変換バルブの先端を製品の空気注入口に差し込みます。

排出方法: 大バルブを空気注入口に差し込みます。

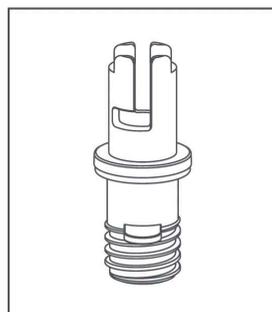


ロング変換バルブの接続方法

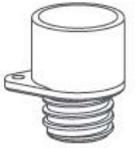
テントなどのインフレーター製品を膨らませる際に使用します。

注入方法: ロング変換バルブをペローズの接続部分をしっかりとねじ込み、ロング変換バルブ先端を製品の空気注入口に差し込みます。

排出方法: ロング変換バルブを空気注入口に差し込みます。



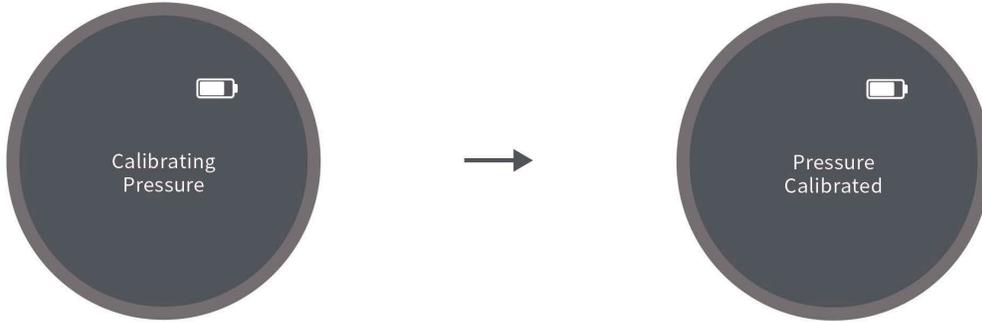
バルブ別推奨インフレーター製品 ※あくまでも一例です。製品により対応していないものもあります。

バルブタイプ	バルブイメージ	推奨インフレーター製品
ポインティーバルブ		ヨガボール 浮き輪 ソファー など
中バルブ		ベッド など
大バルブ		カヌー カヤック など
ショート変換バルブ		SUPボート など
ロング変換バルブ		テント など

空気圧のキャリブレーションとテスト

空気圧のキャリブレーション

本体の電源がONの状態、コントロールボタンを5秒以上押し続けると、スクリーンに次のように表示されます。



初めて使用するとき、または高度が大きく変化したときは、画面を5秒間押し続けると上記の画面になります。マシンの空気圧をキャリブレーションが開始します。

校正は約2秒で完了すると上記の画面が表示されます。その後、キャリブレーション画面が自動的に終了します。

空気圧のテスト

本製品がONの状態、エアチューブが空気圧検出対象物に接続されると本製品のディスプレイに表示される数値が現在の空気圧です。

ヒント：仏式バルブのタイヤの空気圧をテストするには、製品をエアチューブに接続してから起動してください。初めて使用する場合、または高度が著しく変化した場合は、スクリーンを5秒間長押し、マシンの空気圧をキャリブレーションしてください。

空気圧チェック

安全を確保するため、空気圧の確認は以下の方法で行ってください。

空気の注入前に、空気注入製品の取扱説明書をお読みください。過度の空気注入による爆発による人身事故や物的損害を避けるため空気圧の確認を行ってください。

空気圧記載箇所事例：タイヤ

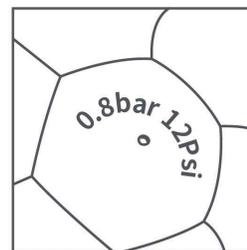
自動車、自転車、電動スクーター、バイクのタイヤの推奨空気圧は、通常タイヤのサイドウォールに記載されています。

自動車のタイヤの目安空気圧は、通常、運転席側ドア内側の壁面に記載されています。空気圧のレベルは積荷の重量に関係しています。より詳細な推奨空気圧については自動車マニュアルを参照してください。



空気圧記載箇所事例：ボール

フットボール、バスケットボール、バレーボールなどのボールの空気圧は、主に空気注入口の周囲に記載されています。



一般的な製品の推奨空気圧ゲージ

製品カテゴリー	製品タイプ	推奨空気圧
自転車	12インチ、14インチ、16インチの自転車用タイヤ 20インチ、22インチ、24インチ自転車用タイヤ 26インチ、27.5インチ、29インチのマウンテンバイク用タイヤ	30-50psi 40-50psi 45-65psi
	700cロードバイククリンチャータイヤ 700cロードバイク・チューブラータイヤ	100-130psi 120-145psi
バイク	バイク・電動バイク用タイヤ	1.8-3.0bar
自動車	自動車用タイヤ	2.2-2.8bar
ボール	バスケットボール	7-9psi
	サッカーボール	8-16psi
	バレーボール	4-5psi
	ラグビーボール	12-14psi
インフレーター ブル製品	SUPボード	0-15psi
	マットレス	0-0.7psi
	テント	0-8psi
	プール	0-3psi
	ヨガボール	0-15psi

ヒント:上記の空気圧は参考値です。実際には空気を入れる製品の取扱説明書を確認してください。

各モード空気圧について

									
	吸引	テント	SUP カヌー カヤック	マットレス	ボール	自動車	自転車	流量カスタマイズ	高圧カスタマイズ
初期値	/	8psi	12psi	0.5psi	8psi	2.5bar	45psi	0.5psi	35psi
調整可能範囲	/	6-10psi	1.5-18psi	0.5-1.5psi	4-16psi	1.8-3.5bar	30-65psi	0.5-20psi	20-150psi

注意: SUPボード/カヌー・カヤックモードでは、高流量から高圧への空気入れ状態に自動的に切り替わるため、作動中に異音が発生する場合があります。

モード選択とプリセット値の微調整

モード設定方法・空気圧の調整方法（SUPモードを事例とします）

1. モードを選択します：コントロールノブボタン回してSUPボードモードに切り替えます。
2. 空気圧の調整：コントロールノブボタンを押します。SUPボードモードの初期設定空気圧の12psiが表示されます。コントロールノブボタンを右に回すと設定値が上がります、左に回すと設定値が下がります。操作を終えると、設定値が4回点滅し、事前設定値の設定が完了し、画面にリアルタイムの空気圧が表示されます。
3. 空気入れの開始/一時停止 コントロールノブボタンを押して空気入れを開始します。本機が作動状態にあるとき、コントロールノブボタンを押すと空気入れを一時停止します。
4. 空気入れを一時停止した後、コントロール・プッシュ・ノブを1.5秒間押し続けると、モード選択画面に戻ります。



吸引設定

操作ノブを押して吸引モードに切り替え、吸引を開始します。吸引を一時停止し、モード選択画面に戻ります。

故障警告

直流（DC）電圧不適用警告：

本機が接続されている直流電源が12Vでない場合、画面には現在接続されている電圧が表示され（指定された領域の中央）、本機を12V電源に接続することを推奨します。



05 注意事項

1. 本製品は玩具ではありませんので、お子様のご使用はご遠慮ください。使用推奨年齢は16歳以上です。空気注入の際は、お子様と本製品の距離を離してください。
2. 本製品に内蔵されているリチウム電池は分解できません。火中に投げたり、勝手に捨てたりしないでください。リチウム電池の過熱や衝突、水濡れにより、発火・発熱・破裂の恐れがあります。車内など高温になる場所に長時間放置しないでください。
3. 過冷却や過熱は製品寿命を短くし、内蔵電池を損傷させます。
4. 製品を長時間放置すると、バッテリーが損傷することがあります。少なくとも3ヶ月に1回は充電してください。本製品は直流電流を流す機械を内蔵しており、作業時に火花が発生することがあります。可燃性、爆発性の環境では使用しないでください。
5. 作業中に変な声を出したり、オーバーヒートした場合は直ちに電源を切ってください。
6. 空気圧値を設定する前に、正しい単位が選択されていることを確認してください。そうでないと、パンクなどの事故につながる恐れがあります。
7. 一般的な単位換算: 1bar \approx 14.5psi, 1bar=100kPa, 1psi \approx 6.89kPa。空気注入中はその場を離れないでください。空気圧のプリセット値が設定されていない場合、空気圧が高くなりすぎるのを防ぐため、空気圧の注入過程を観察してください。8. 泥やホコリの侵入は製品の破損につながりますので、乾燥した清潔な環境でご使用ください。防水仕様ではありませんので、水洗いはしないでください。9. 本製品の充電には、本製品の充電出力に適合した充電器と適合した充電ケーブルをご使用ください。上記条件に反した充電による故障は保証の対象外となります。
10. 本製品を長時間使用すると、エアチューブと本体の接続部の温度が上昇します。やけどの恐れがありますので、触れないでください。

06 電動工具の安全に関する一般的な警告

- ・警告:安全に関する警告および指示はすべてお読みください。警告や指示に従わないと、感電、火災、重傷の原因となります。すべての警告および指示は、後に参照できるように保存してください。
- ・警告にある「電動工具」とは、主動式(コード付き)電動工具またはバッテリー式(コードレス)電動工具を指します。

作業場所の安全

- ・作業場所を清潔に保ち、明るくしてください。散らかった場所や暗い場所は事故を招きます。・引火性液体、ガス、粉塵のある場所など、爆発性雰囲気の中で電動工具を操作しないでください。電動工具は火花を発生させ、粉塵やガスに引火する恐れがあります。・電動工具の操作中は、子供や傍観者を近づけないでください。

注意散漫になると、コントロールを失うことがあります。

電気の安全 ・電動工具のプラグは、必ずコンセントに合ったものを使用してください。

プラグは絶対に改造しないでください。アース付き電動工具には、アダプタープラグを使用しないでください。改造されたプラグと適合するコンセントは、感電の危険があります。

- ・パイプ、ラジエーター、レンジ、冷蔵庫などの接地面に体を接触させないでください。感電の危険性が高まります。
- ・電動工具を雨や水にさらさないでください。電動工具に水が入ると感電の危険が高まります。
- ・コードを乱暴に扱わないでください。コードを持ち運んだり、引っ張ったり、動力工具のプラグを抜いたりしないでください。コードを熱、油、鋭利な刃、可動部に近づけないでください。コードが傷ついたり、絡まったりすると感電の危険があります。
- ・屋外で電動工具を使用する場合は、屋外使用に適した延長コードを使用してください。屋外での使用に適したコードを使用することで、感電の危険性が低くなります。
- ・やむを得ず湿気が多い場所で電動工具を使用する場合は、漏電遮断器(RCD)で保護された電源を使用してください。漏電遮断器を使用することで、感電の危険が軽減されます。

個人の安全

- ・電動工具を操作する際は、常に注意を払い、自分の行動に注意し、常識を働かせてください。
- ・疲れているときや、薬物、アルコール、薬剤の影響を受けているときは、電動工具を使用しないでください。
- ・電動工具の操作中に一瞬でも注意を怠ると、重大な・人身事故を招く恐れがあります。・個人用保護具を使用してください。
- ・防塵マスク、滑りにくい安全靴、硬い帽子、聴覚保護具などの保護具を適切な条件下で使用することで、人身事故を減らすことができます。・意図しない始動を防止してください。
- ・電源および/またはバッテリー・バックに接続したり、工具を手にとったり、持ち運んだりする前に、スイッチがオフの位置にあることを確認してください。
- ・工具を持ち運ぶ前に、スイッチがオフになっていることを確認してください。スイッチに指をかけたまま電動工具を運んだり、スイッチがオンの状態で電動工具に通電したりすると、事故につながります。
- ・電動工具の電源を入れる前に、調整用の鍵やレンチを取り外してください。
- ・電動工具の回転部にレンチやキーが付いたままになっていると、人身事故の原因となります。・無理をしないこと。
- ・常に適切な足場とバランスを保ってください。
- ・そうすることで、不測の事態でも電動工具をうまくコントロールすることができます。・適切な服装をしてください。
- ・緩んだ服やアクセサリーを身につけないでください。髪や衣服を可動部に近づけないでください。ルーズな服装やアクセサリー、長い髪は、可動部に巻き込まれる恐れがあります。
- ・除塵・集塵装置を接続する装置がある場合は、確実に接続し、適切に使用してください。集塵装置を使用することで、粉塵に関連する危険を減らすことができます。

電動工具の使用と注意

- ・電動工具を無理に使用しないでください。
- ・用途に合った電動工具を使用してください。正しい電動工具は、その工具が設計された速度で、より良く、より安全に作業を行います。
- ・スイッチでオン・オフできない電動工具は使用しないでください。スイッチで操作できない電動工具は危険ですので修理してください。
- ・調整、付属品の交換、電動工具の保管を行う前に、電源からプラグを抜いたり、バッテリー・バックを取り外したりしてください。このような予防的安全対策により、電動工具を誤って始動させる危険性を低減します。
- ・電動工具を誤って始動させる危険性を低減します。・使用しない時は、子供の手の届かない場所に保管し、電動工具や本取扱説明書に慣れていない人に電動工具を操作させないでください。
- ・電動工具は、訓練を受けていない人が使用すると危険です。・電動工具および付属品のメンテナンスを行ってください。
- ・電動工具や付属品のメンテナンス ・可動部のズレやバインディング、部品の破損、その他動力に影響を及ぼす可能性のある状態がないかを確認してください。

・工具の操作 破損している場合は、使用前に電動工具を修理してください。

多くの事故は電動工具の整備不良が原因です。・切削工具は鋭く、清潔に保ってください。刃先が鋭利で、適切にメンテナンスされた切削工具は、バインドしにくく、コントロールしやすい。・電動工具、付属品、工具ビットなどは、作業条件や作業内容を考慮し、本取扱説明書に従って使用してください。作業条件や作業内容を考慮して、この説明書に従って使用してください。意図と異なる作業で電動工具を使用すると、危険な状況を招く恐れがあります。バッテリーツールの使用と注意 メーカー指定の充電器のみを使用して充電してください。ある種類のバッテリーパックに適した充電器を別のバッテリーパックに使用すると、発火の危険があります。別のバッテリーパックに使用すると、火災の危険があります。

電動工具は、指定のバッテリーパック以外は使用しないでください。それ以外のバッテリーパックを使用すると、けがや火災の原因となります。バッテリーパックを使用しないときは、クリップ、硬貨、鍵、釘、ネジなど、端子と端子を接続するような小さな金属に近づけないでください。バッテリー端子同士をショートさせると、やけどや火災の原因となることがあります。バッテリーから液体が噴出することがあります。誤って接触した場合は、水で洗い流してください。万一、液体が目に入った場合は、直ちに医師の診断を受けてください。バッテリーから噴出した液体は、刺激や火傷を引き起こす可能性があります。

・バッテリーパックや工具を火気や過度の温度にさらさないでください。火気や130 °C以上の高温にさらさないでください。

・注: 130°Cは265°Fに置き換えることができます。・すべての充電説明書に従い、説明書で指定された温度範囲外でバッテリーパックや工具を充電しないでください。

不適切な充電や指定範囲外の温度での充電は、バッテリーを損傷させ、火災の危険性を高めます。

サービス

・修理は、有資格の修理担当者が、同一の交換部品のみを使用して行ってください。

これにより、電動工具の安全性が確保される。・損傷したバッテリーパックは絶対に修理しないでください。

バッテリーパックの修理は、製造元または認定サービス業者のみが行ってください。

バッテリーの安全性

バッテリーはメーカーが承認したものだけを使用してください。

誤ったバッテリーに交換すると、安全保護機能が働かず、爆発や火災の原因となることがあります。・直射日光、火気、電子レンジ、オープンなど極端に高温になる場所に置かないでください。・爆発や引火性液体・ガスの漏えいの原因となります。・電池を分解したり、衝撃を与えたり、押しつぶしたり、切ったりしないでください。・極端に気圧の低いところに置かないでください。

爆発や引火性液体・ガスの漏れの原因となります。・電池が膨張した場合は、直ちに使用を中止してください。・やけどの恐れがありますので、飲み込まないでください。・バッテリーを飲み込んだり、体内に入れたと思われる場合は、直ちに医師の手当てを受けてください。・バッテリー収納部が安全に閉まっていない場合は、使用を中止してください。

お子様の手の届かないところに保管してください。・新バッテリー、使用済みバッテリーは子供の手の届かないところに保管してください。・バッテリーは家庭ごみとして廃棄しないでください。

地域の法令に従って安全に廃棄してください。

07 トラブルシューティング

問題	対策
電源が入らない	1.シガーライターケーブルを使用して、マシンを車の12Vシガーライターソケットに接続します。 2. 充電が完了したら、電源を入れてください。
膨張が遅い	2.エアチューブに漏れがないか確認して下さい。 3.エアチューブの両端の接続部品がしっかりとねじ込まれているか確認してください。 4.膨らませたものに空気漏れがないか確認して下さい。
膨らまない	1.十分なバッテリー残量があるか確認して下さい。 2.現在のタイヤ空気圧が設定値より高いか確認して下さい。
空気圧設定に失敗	空気圧のモードが適切な設定か確認してください。次に、フリー・モードに切り替え、プリセット値を0~150 psiの範囲内で調整します。
膨張は正常な圧力がゼロと表示される	風船のような低圧膨張製品は本機の測定範囲に含まれません。
バルブのネジを締めた後、電源は自動的にオフになった	電源ボタンを長押しして電源を再投入してください。
エアチューブの接続時にエア漏れが発生	エアチューブをしっかりと差し込んでください。
充電後、画面が点灯しない	適切な充電ケーブルとアダプターを使用して、再度充電してください。

08 製品スペック

名称 HOTO エアポンプ Master

モデル QWCQB002

寸法 約195×75×156mm

重量 約1,595g (ペローズ含む)

空気圧：0~10.3bar/0~150psi

シガーソケット入力：12V=10A Max.

バッテリータイプ:リチウムイオンバッテリー

電圧：10.8V=

バッテリー容量：7500mAh

充電時間：約180分 約180分

動作温度：-10℃~45℃充電温度 5℃~40℃

保管温度：-10℃~45

作動音：距離1mで約85dB(A)

米式エアホースの長さ：約700mm

ペローズの長さ：約1m

シガーライターケーブルの長さ 約3m